

授業科目名 ( 英文名 )	( 特講 ) Summer Intensive Program I ( 経営学部・専門科目 ) ( Summer Intensive Program I )	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	1
担当教員	清水 隆則 山口 隆英 井上 清美	所属	会計研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>目的：プレゼンテーションの意義と効果を知り、ビジネス現場で活躍してきた講師の講義を基に、日本語・英語によるプレゼンテーションの実践力を養うことでグローバルなビジネス感覚を身につける。</p> <p>目標：「人前で話す」「伝える」ことの基礎を学び、いくつかの型に沿ったプレゼンテーションの実演経験を積む。また、多様な価値観の中でのディスカッションを通して成果をあげるプロセスを体感し、特にグローバルなビジネスシーンで必要とされるチームにおけるコミュニケーションスキルを習得する。</p>		
講義内容・授業計画	<p>・ 講義内容 講義、個人・グループによるプレゼンテーション作成と実演、講師によるフィードバック。また、個人・グループワークと講師とのディスカッションを通じて国際的なビジネス感覚を身につける。</p> <p>・ 授業計画 1回～20回（5回/日×4日）：日本語によるプレゼンテーション 1回～5回（1日目） ・ 日本語によるプレゼンテーション 日本語による講義・質疑応答・ショートプレゼンテーション作成・実演、講師によるフィードバック 6回～10回（2日目） ・ 日本語によるプレゼンテーション 日本語による講義・質疑応答・ワーク・プレゼンテーション作成・グループディスカッション、講師によるフィードバック 11回～15回（3日目） ・ 日本語によるプレゼンテーション 日本語による講義・プレゼンテーション作成・実演、グループディスカッション、講師によるフィードバック 16回～20回（4日目） ・ 日本語によるプレゼンテーション グループによるリレープレゼンテーション作成・実演、グループごとのフィードバック・最終レポート作成・講師によるコーチングと総評 21回～30回（5回/日×2日）：英語によるプレゼンテーション 21回～25回（5日目） ・ 英語によるプレゼンテーション 英語と日本語による講義・質疑応答・プレゼンテーション作成・実演、ワーク、および、講師によるフィードバック 26回～30回（6日目） ・ 英語によるプレゼンテーション 英語と日本語による講義・質疑応答・プレゼンテーション作成・実演、ワーク、および、講師によるフィードバック</p>		
テキスト	授業中に資料を配布する。		
参考文献	適宜指示する。		
成績評価の基準・方法	最終レポート，授業への参加態度（講義への質問など），実演でのアウトプットを総合的に評価		

履修上の注意・履修要件	6日間（5回/日×6日）の集中講義とする(時間割に記載の日程を確認すること)
実践的教育	
備考	この講義は、実務経験者による。